

TECHNICAL BULLETIN

FUJI HEAVY INDUSTRIES LTD.

HEAD OFFICE ; SUBARU BLDG.
SHINJUKU, TOKYO, JAPAN

~~JQAB~~ APPROVED

NO. 200-015 DATE 昭和60年 1月 7日

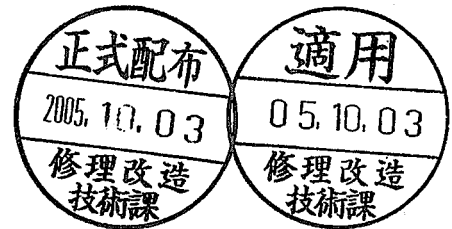
(SUPERSEDES NO.)

REV. B DATE 平成17年 9月26日

(SUPERSEDES NO.)

REASON 作業区分の明確化

1. 標 題 : 新型補助燃料ポンプの装着方法について
2. 適用機体 : FA-200-180 の機体 (増加試作機を除く)
3. 適用度 : 任意事項
4. 目 的 : FA-200-180 型補助燃料ポンプとして、WELDON 社製 8172-A 型装備の型式証明を取得したので、改修要領を紹介する。
5. 指 示 : 補助燃料ポンプとエンジン駆動燃料ポンプの系統を並列方式から直列方式に変更し、補助燃料ポンプを DUKES 社製 P/N 4140-00-1 から WELDON 社製 P/N 8172-A に交換する。なお、WELDON 8172-A 型ポンプは、結線用ターミナル等を取付けた状態で P/N 203-929109-001 として提供される。
6. 実施時期 : 任意
7. 承 認 : 航空局承認対象外
- 7A. 作業区分 : 本 TB による作業は小修理に該当する。
8. 所要部品 : 必要部品表に依る。(改修 KIT 番号:T/B 200-015-1 として提供される。)
9. 特殊工具 : なし
10. 重量重心 : 無視できる。
11. 準拠資料 : なし
12. 作業手順 :
 - (1) 全ての S/W 及び燃料切換弁の "OFF" を確認し、機体に接地線を接続する。
 - (2) サービス・マニュアル項目 4-3-1 に依り、エンジン・カウリングを取外す。
 - (3) 補助燃料ポンプ冷却カバーを取外す。



- (4) 燃料ストレーナ～E/G 駆動燃料ポンプ間ホース (SRC-79-6-0220) (再使用)、燃料ストレーナ～補助燃料ポンプ間チューブ (203-929102-001)、補助燃料ポンプ～E/G 駆動燃料ポンプ間ホース (SRC-79-6-0220) 及び E/G 駆動燃料ポンプ～インジェクタ間ホース (74590 又は LW-12877-6-161) (再使用) を取外す。
- (5) サービス・マニュアル項目 6-9-1 に依り補助燃料ポンプ (4140-00-1) を取外す。
- (6) 同上ポンプよりユニオン AN815-6D を取外し保管する。(再使用)
- (7) E/G 駆動燃料ポンプよりテイ AN783-6 及びチェック・バルブ 200-389008-001 を取外す。
- (8) 燃料ストレーナよりテイ AN825-6D を取外す。
- (9) 開口部に盲栓を実施する。
- (10) 防火壁より補助燃料ポンプ取付ブラケット (203-929105-001 又は 203-929108-003) を取外す。
- (11) 図-1 に於いて、(旧)文字で呼び出されている補助燃料ポンプ冷却カバー取付ブラケット 200-929024-001、及び補助燃料ポンプ取付補強 L 材 2 個 200-929015-001、200-929020-001 を鋸を切り取外す。
- (12) 図-1 に於いて、前項で取外したブラケットの代りに各々ブラケット 200-929024-011、200-929015-003 及び 200-929020-011 を取付ける。
及びナット・プレート MS21069L3、4 個を取付ける。
- (13) 図-3 に於いて、前項で取付けたナット・プレートにブラケット組立 203-929121-001 をスクリュ MS35207-263 (4 個)、ワッシャ AN960D10 (4 個) 一再用で取付ける。
- (14) 図-2 に於いて前項ブラケット組立に補助燃料ポンプ 203-929109-001 を取付け、配線を実施する。及びエルボ MS20822-4D とチューブ組立 203-929102-025 を取付ける。
- (15) 前(7)項で取外したテイの代りに“O”リング MS29512-06 を使用し、ユニオン AN815-6D を E/G 駆動燃料ポンプに取付ける。
- (16) 同上個所に前(4)項で取外したホース 74590 を接続する。
- (17) 補助燃料ポンプに前(6)項で取外し保管したユニオン AN815-6D を新しい“O”リング MS29512-06 を使用し取付け、反対側にエルボ AN837-6D を新しい“O”リング MS29512-06 を使用してナット AN924-6D で取付ける。
- (18) 補助燃料ポンプ～E/G 駆動燃料ポンプ間にホース SRC79-6-0220 を接続する。
- (19) 燃料ストレーナに前(8)項で取外したテイの代りにエルボ MS20822-6D を取付ける。
- (20) 燃料ストレーナ～補助燃料ポンプ間にチューブ 203-929102-023 を取付ける。
- (21) 系統洗浄及び漏洩試験を下記に依り実施する。
 - (イ) 燃料ホースをインジェクタ入口部で取外す。
 - (ロ) 受皿を準備する。
 - (ハ) 燃料切換弁“ON”にし、補助燃料ポンプ S/W を数秒間“ON”にして燃料を流出させる。
 - (ニ) 燃料ホースを取付ける。
 - (ホ) MC レバーを“カットオフ”にして、補助燃料ポンプを数秒間作動させ系統に漏洩のないことを確認する。
- (22) 図-3 に於いて、燃料ポンプ冷却カバー 203-929111-023 をスクリュ MS24621-29 (12EA) で取付ける。
- (23) エンジン・カウリングを取付ける。

13. (削除)

必要部品表 (T/B 200-015-1 改修 KIT 内訳)

| No. | 部品番号 | 部品名称 | 1 機当個数 |
|-----|----------------|--------------|--------|
| 1 | 203-929109-001 | PUMP ASSY | 1 |
| 2 | 203-929121-001 | BRACKET ASSY | 1 |
| 3 | 200-929015-003 | BRACKET | 1 |
| 4 | 200-929020-011 | BRACKET ASSY | 1 |
| 5 | 203-929111-023 | COVER ASSY | 1 |
| 6 | 200-929024-011 | BRACKET ASSY | 1 |
| 7 | 203-929102-023 | TUBE ASSY | 1 |
| 8 | 203-929102-025 | TUBE ASSY | 1 |
| 9 | AN815-6D | UNION | 1 |
| 10 | AN837-6D | ELBOW | 1 |
| 11 | AN924-6D | NUT | 1 |
| 12 | MS20822-4D | ELBOW | 1 |
| 13 | MS20822-6D | ELBOW | 1 |
| 14 | MS21069L3 | NUT PLATE | 4 |
| 15 | MS24621-29 | SCREW | 12 |
| 16 | MS29512-06 | PACKING | 3 |
| 17 | MS20470AD4 | RIVET | 14 |
| 18 | MS20470AD3 | RIVET | 9 |

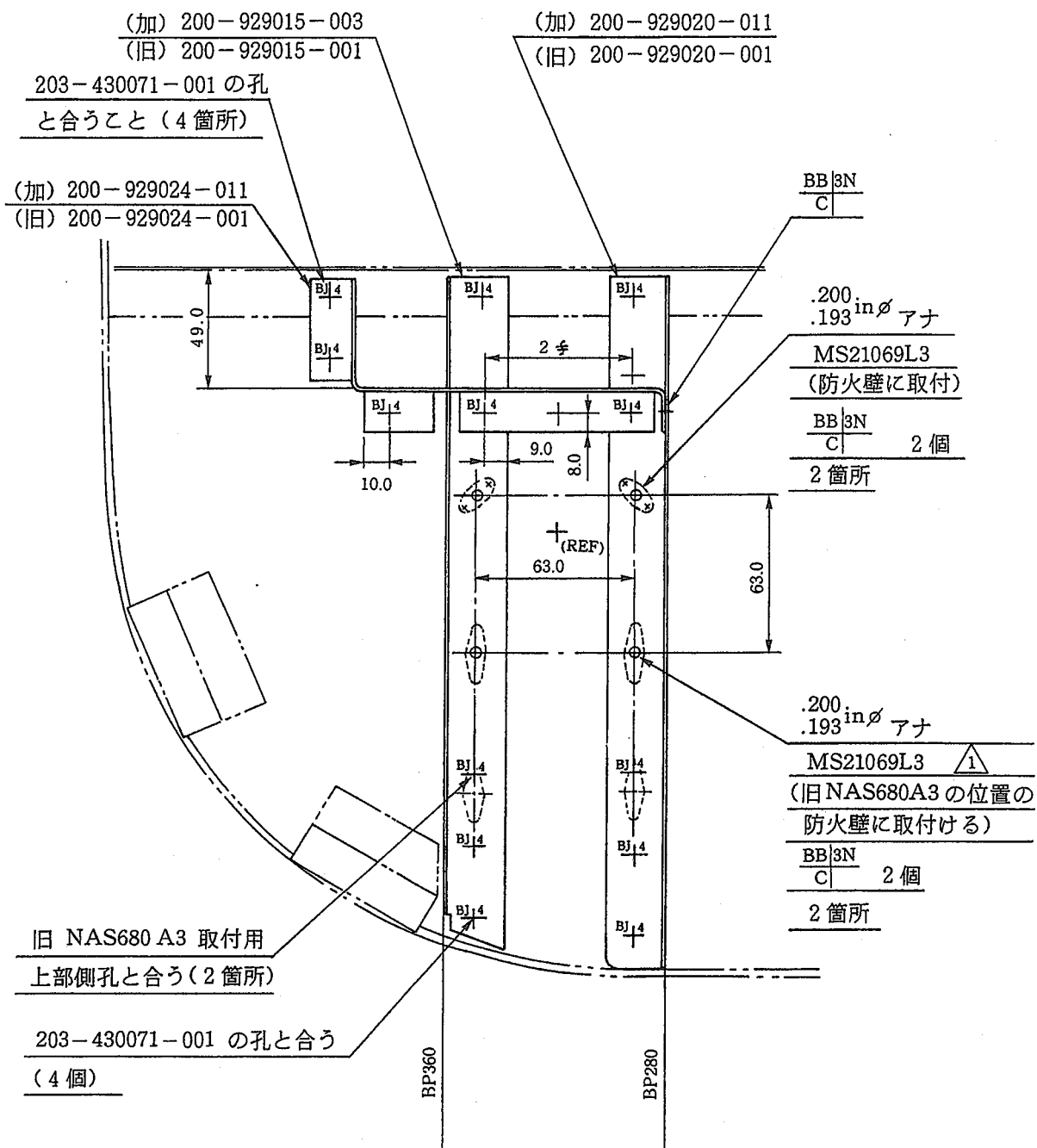


図 - 1 構造改修要領図

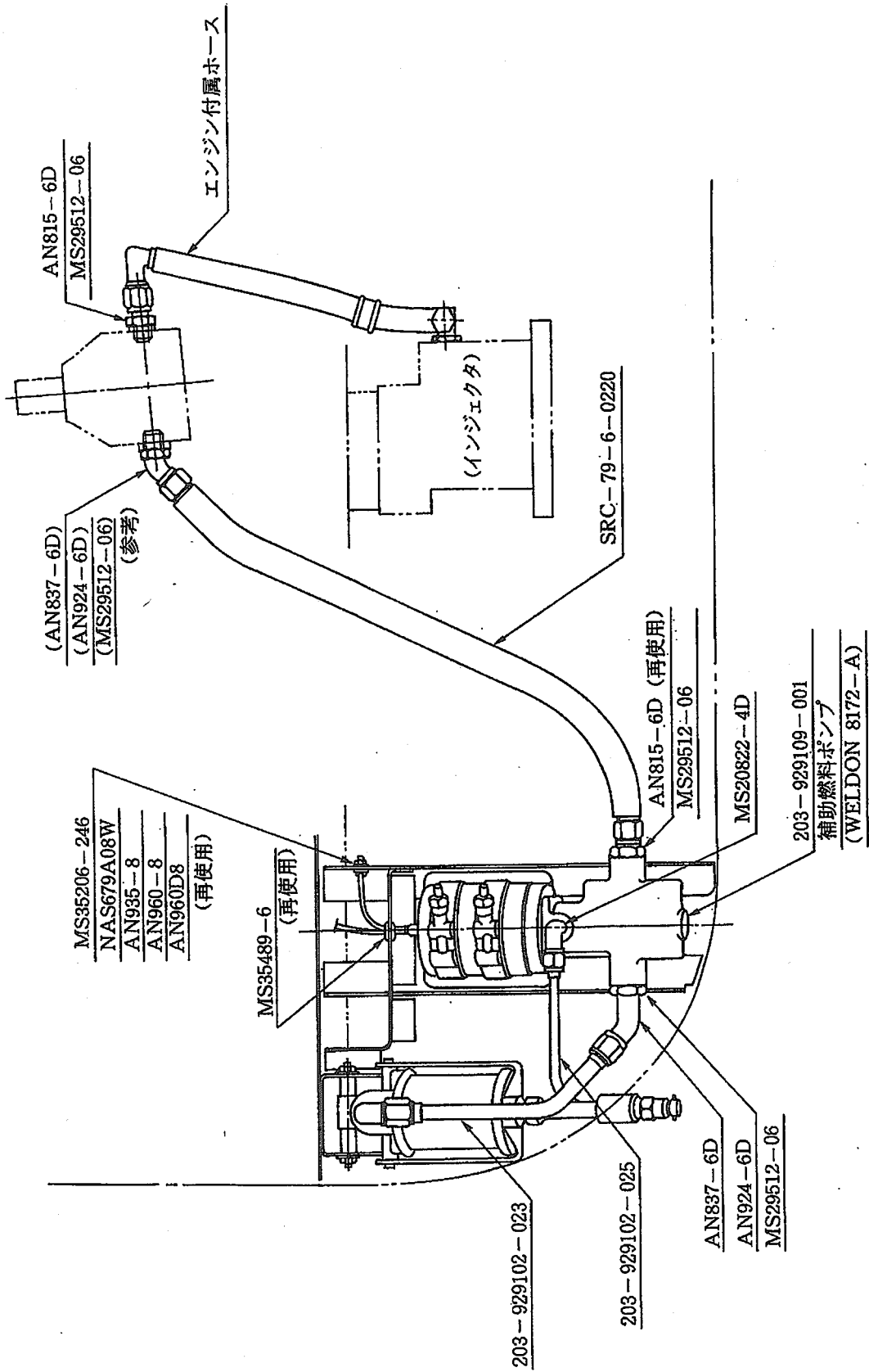


図-2 燃料系統改修要領図 (その1 - 正面図)

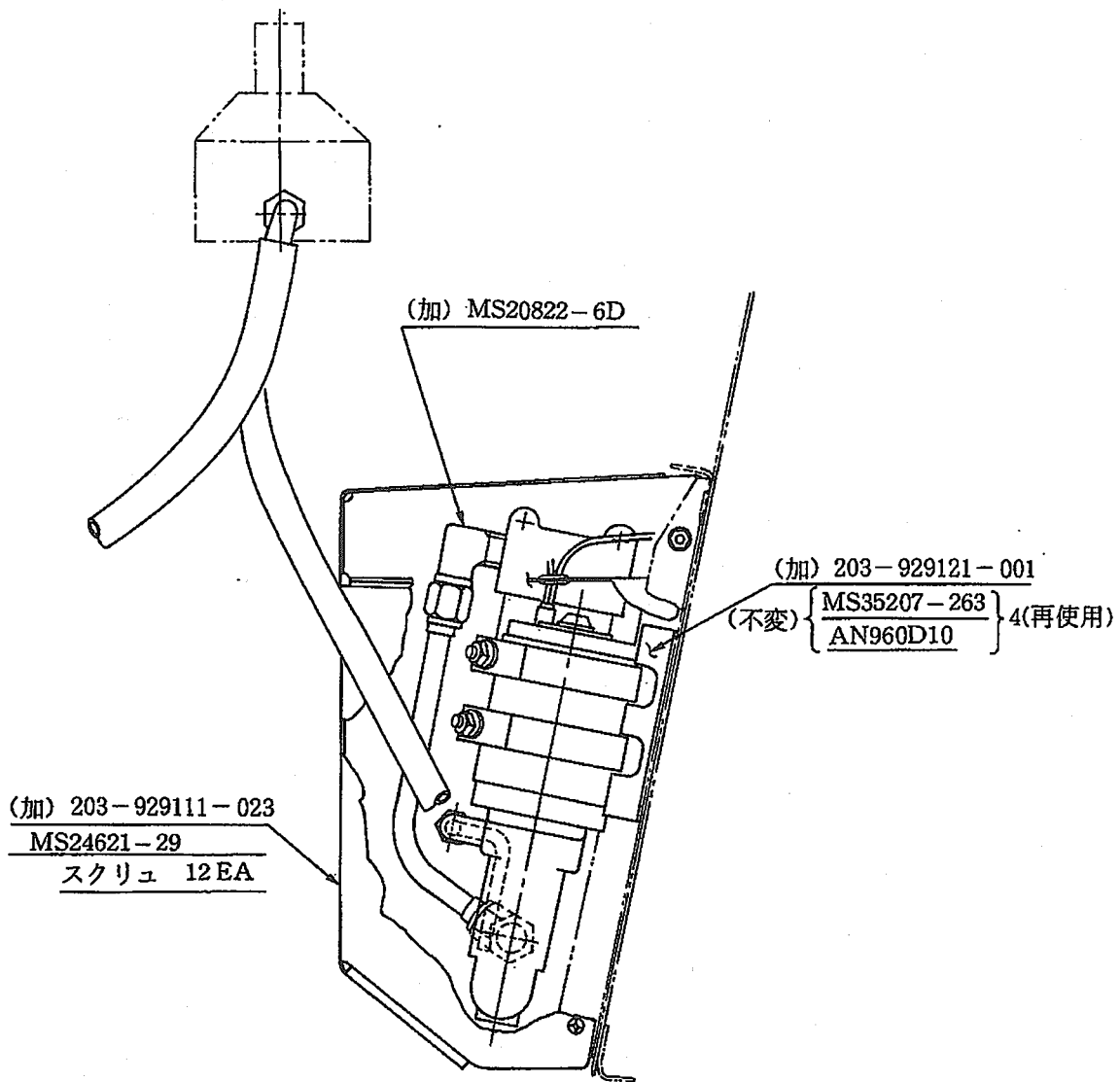


図-3 燃料系統改修要領図 (その2-側面図)